

安全データシート

ページ: 1/13

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 03. 12. 2018

製品: Basta SL203, 5 / パスタ液剤

バージョン: 5.0

(30692701/SDS_CPA_JP/JA)

印刷日 12.03.2019

1. 製品及び会社情報

Basta SL203, 5 パスタ液剤

用途: 農薬製品, 除草剤

会社名:

BASFジャパン株式会社
東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号
OVOL 日本橋ビル 3階
電話番号: +81-3-5290-3000
FAX番号: +81-3-5290-3333

緊急連絡先:

電話番号: 03-6634-2245
+49 180 2273-112 (International emergency number)

2. 危険有害性の要約

【GHS分類】:

急性毒性: 区分 4 (経口)
急性毒性: 区分 4 (経皮)
眼に対する重篤な損傷性/刺激性: 区分 2A
皮膚感作性: 区分 1
生殖毒性: 区分 1B (生殖能力)
生殖毒性: 区分 1B (胎児)
特定標的臓器毒性 (反復暴露) (神経系): 区分 2
水生環境有害性 (長期間): 区分 3

引火性液体: 区分 3

【GHSラベル要素】:

絵表示又はシンボル:



注意喚起語:
危険

危険有害性情報:

H226	引火性液体および蒸気。
H319	強い眼刺激。
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H373	長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ(神経系)
H360	生殖能力への悪影響のおそれ。胎児への悪影響のおそれ。
H302 + H312	飲み込んだり、皮膚に接触と有害。
H412	長期的影響により水生生物に有害。

注意書き:

P101	医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルを持っていくこと。
P102	子供の手の届かないところに置くこと。
P103	使用前にラベルをよく読むこと。

注意書き (安全対策):

P201	使用前に取扱説明書を入手すること。
P202	全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
P210	熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。
P233	容器を密閉しておくこと。
P240	容器と受入れ設備を接地し接続すること。
P241	防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用すること。
P242	火花を発生させない工具を使用すること。
P243	静電気放電を防止する措置を講ずること。
P260	粉じん/スプレーを吸入しないこと。
P264	取扱後は、多量の水と石鹼でよく洗うこと。
P270	この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P272	汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
P273	環境への放出を避けること。
P280	保護手袋/保護衣/安全眼鏡を着用すること。

注意書き (応急措置):

BASF 安全データシート
 日付 / 改訂: 03. 12. 2018
 製品: Basta SL203, 5 / バスタ液剤

バージョン: 5.0

(30692701/SDS_GPA_JP/JA)

印刷日 12.03.2019

P308 + P311	ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
P305 + P351 + P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P314	気分が悪いときは、医師の診断／手当てを受けること。
P303 + P361 + P353	皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水／シャワーで洗うこと。
P361 + P364	汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、そして再使用する場合には洗濯をすること。
P330	口をすすぐこと。
P337 + P311	眼の刺激が続く場合：医師に連絡すること。
P370 + P378	火災の場合：消火に水、粉末消火剤、泡もしくは二酸化炭素を使用すること。

注意書き（保管）：

P405	施錠して保管すること。
P403 + P235	換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

注意書き（廃棄）：

P501	適切に分別した内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄処理業者に廃棄を委託すること。
------	-------------------------------------------------

他の危険有害性:

12章のPBT（難分解性、生物蓄積性、毒性を有する物質）とvPvB（難分解性と生物蓄積性が極めて高い物質）の評価結果を参照。

この項に、有効な情報の記載がある場合、それは、GHS分類の結果ではなく、物質もしくは混合物の総合的な危険性に寄与する可能性があるGHS分類以外の危険性に関するものである。

3. 組成及び成分情報

化学特性

単一製品・混合物の区別: 混合物

農薬製品, 除草剤, 溶解濃縮物 (SL)

危険有害成分

2-アミノ-4-[ヒドロキシ(メチル)ホスホリル]ブタン酸のアンモニウム塩	
含有量 (W/W): 18.5 %	急性毒性: 区分 4 (吸入-蒸気)
CAS番号: 77182-82-2	急性毒性: 区分 4 (経口)
労働安全衛生法: 2-(3)-223	急性毒性: 区分 4 (経皮)
	生殖毒性: 区分 1B (生殖能力)
	生殖毒性: 区分 1B (胎児)
	特定標的臓器毒性 (反復暴露): 区分 2

ナトリウム- α -[アルキル(C=12~14)]- ω -(スルホナトオキシ)ポリ(オキシエチレン)

BASF 安全データシート
日付 / 改訂: 03. 12. 2018
製品: Basta SL203, 5 / バスタ液剤

バージョン: 5.0

(30692701/SDS_CPA_JP/JA)

印刷日 12.03.2019

含有量 (W/W): > 10 % - < 25 %
CAS番号: 68891-38-3

皮膚腐食性 / 刺激性: 区分 2
眼に対する重篤な損傷性 / 刺激性: 区分 1
水生環境有害性 (長期間): 区分 3

1-メトキシ-2-ヒドロキシプロパン

含有量 (W/W): > 1 % - < 15 %
CAS番号: 107-98-2
化審法番号: (2)-404
労働安全衛生法: (2)-404

引火性液体: 区分 3
急性毒性: 区分 5 (経口)
特定標的臓器毒性 (単回暴露): 区分 3 (眠気と目まい)

4. 応急措置

[一般的なアドバイス]:

救急隊員は自身の安全に注意を払うこと。患者が意識を失いそうになったら、横向き (回復体位) で安静に寝かせ、搬送する。汚れた衣服は直ちに置き替える。

[吸入した場合]:

安静にし、新鮮な空気のある場所へ移動させ、医師の診察を受けること。

[皮膚に付着した場合]:

直ちに水と石鹼で十分に洗い流し、医師の診察を受ける。

[眼に入った場合]:

直ちにまぶたを開き流水で15分以上洗い流した後、眼科医の診察を受ける。

[飲み込んだ場合]:

嘔吐を生じさせないようにする。中毒情報センターもしくは医師に電話する。直ちに口をすすぎ、200-300mlの水を飲み、医師の診察を受ける。

[医師に対する特別な注意事項]:

症状: 最も重要な症状や影響はラベル (第2章を参照) や第11章に記載されている。、嘔吐、下痢、腹部痙攣、震え、低眼圧症、意識不明、昏睡状態、痙攣、呼吸障害、吐気、頻脈、症状は、数時間遅れる可能性がある。

処置: 症状に応じて処置 (洗浄・機能回復) を講じる。特に解毒剤なし。

5. 火災時の措置

[適切な消火剤]:

噴霧水、粉末、泡、二酸化炭素

[使ってはならない消火剤]:

棒状放水

[特有の危険有害性]:

一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物

火災の場合、前述の物質／物質グループが放出される可能性がある。

[消火を行う者の保護具]:
自給式呼吸器および耐薬品性保護衣を着用のこと。

[追加情報]:
火に暴露された容器は噴霧水で冷却した状態に保つこと。火災および/または爆発の場合に、ヒュームを吸入しないこと。汚染された消火用水を別途回収すること。下水または廃水処理施設に流さないこと。汚染された消火廃水は法令に従って適切に処分する。

6. 漏出時の措置

[人体に対する注意事項]:
蒸気／スプレーを吸入しないこと。保護具を着用する。皮膚、眼、衣服への接触を避ける。

[環境に対する注意事項]:
土壌中に放出しないこと。排水溝等に流出させない。

[封じ込め及び浄化の方法及び機材]:
少量の場合: 吸着剤に吸収させ回収し処分する (例: 砂、おが屑、珪藻土)。
大量の場合: せき止める。ポンプで容器に回収する。
法令に従って吸着剤を廃棄すること。廃棄物を適切な容器に集めること。容器は、ラベルの貼付および密封が可能な容器とする。水および洗剤を用いて、汚染された床および物質を完全に浄化すること。環境法令を遵守すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

[取扱い]

適切に保管し取り扱えば、特別な対策は必要なし。作業場の換気を十分に行う。使用時には飲食または喫煙をしないこと。作業後に手洗い、洗眼をする。

安全取扱注意事項:
注意事項は特になし。不燃性である。爆発性なし。

[保管]

食品、動物飼料から隔離する。
保管条件に関する追加情報: 元の容器でのみ保管すること。容器は密閉して、乾燥した涼しい場所に保管する。熱から離して保管すること。直射日光を避ける。凍結させないで下さい。

保管安定性:
保管期間: 48 月

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

1-メトキシ-2-ヒドロキシプロパン, 107-98-2;
TWA (time weighted average : 時間加重平均) 50 ppm (ACGIHTLV)
STEL (short term exposure limit : 短時間) 100 ppm (ACGIHTLV)

【保護具】

[呼吸用保護具]:

低濃度において、または短時間有効な適切な呼吸保護具 : 有機、無機、無機酸及びアルカリ性化合物のガス/蒸気用複合フィルター(例 : EN14387タイプABEK)

[手の保護具]:

長時間にわたる直接接触でも問題ない素材でできた耐薬品性保護手袋 (EN 374) (保護指針6に準ずることが望ましい。EN 374によると、透過時間は480分以上であること) : ニトリルゴム (0.4 mm)、クロロプレンゴム (0.5 mm)、ブチルゴム (0.7 mm) など。

[眼の保護具]:

サイドシールド付き安全眼鏡(フレームゴーグル) (例 EN 166)

[皮膚及び身体の保護具]:

作業および予想暴露量に基づいて、保護具を選択すること。前掛け、保護靴、耐薬品性保護衣等(飛散の場合は、EN 14605に従い、粉塵の場合は、EN ISO 13982に従う。)

[一般的な安全及び衛生対策]:

最終消費者の手に渡る農薬を取り扱う際には、使用説明書の保護具に関する記述を適用すること。上下一体型作業衣の着用が望ましい。作業服は、他の物と分けて保管すること。食物、飲料および動物用飼料から離して保管すること。

9. 物理的及び化学的性質

形状:	液体
色:	青緑色
臭い:	刺激臭
臭いのしきい値:	吸入による健康障害の可能性のために決められていない。
pH:	約 6 - 8 (20 ° C) (それ自体で)
融点:	約 0 ° C 情報は溶媒に適用される

BASF 安全データシート
 日付 / 改訂: 03. 12. 2018
 製品: Basta SL203, 5 / パスタ液剤

バージョン: 5.0

(30692701/SDS_GPA_JP/JA)

印刷日 12.03.2019

沸点:	約 100 ° C 情報は溶媒に適用される	
引火点:	59.5 ° C	
蒸発率:	適用せず	
燃焼性 (固体/ガス):	適用せず	
爆発範囲の下限:	この製品に関する当社の経験と組成に関する知識の結果、この製品が適切に、また意図された用途に使用される限り、どのような危険性も考えられない。	
爆発範囲の上限:	この製品に関する当社の経験と組成に関する知識の結果、この製品が適切に、また意図された用途に使用される限り、どのような危険性も考えられない。	
発火温度:	水含有量に基づくと、製品は、引火しない。	
熱分解:	通常の実用条件下で危険分解物なし。	
爆発危険有害事項:	爆発性なし。	(EU指令 92/69/EEC, A. 14)
火災を引き起こす性質:	火災伝播性はない。	
蒸気圧:	約 23 hPa (20 ° C) 情報は溶媒に適用される	
密度:	約 1.11 g/cm ³ (20 ° C)	
相対蒸気密度 (空気):	適用せず	
水に対する溶解性:	可溶	
n - オクタノール/水分分配係数 (log Pow):	適用せず	
表面張力:	24.5 mN/m (40 ° C)	
動粘性率:	22 mm ² /s (40 ° C)	

BASF 安全データシート
日付 / 改訂: 03. 12. 2018
製品: Basta SL203, 5 / パスタ液剤

バージョン: 5.0

(30692701/SDS_GPA_JP/JA)

印刷日 12.03.2019

その他の情報:

必要に応じ、この章にその他の物理的、化学的パラメーターの情報が記載される。

10. 安定性及び反応性

[避けるべき条件]:

過温を避けること。直射日光を避けること。製品安全データシートの第7項の取り扱い及び保管上の注意を参照すること。

熱分解:

通常の実取り扱い条件下で危険分解物なし。

[混触危険物質]:

塩基類

[危険有害な分解生成物]:

指示通りの貯蔵と取り扱い条件下では有害な反応は起こさない。

[危険分解物]:

アンモニア

通常の実取り扱い条件下で危険分解物なし。

11. 有害性情報

急性毒性

急性毒性の評価:

単回摂取後、中程度の毒性を示す。短時間の皮膚接触後、穏やかな毒性。有効な物理的性状で吸入は考えられない。本品は未試験である。記述は、本品の類似の構造または組成に基づくものである。

実験または計算によるデータ:

LD50 (半数致死量) ラット (経口): 1,910 mg/kg

LC50 (半数致死濃度) ラット (吸入による): 3.22 mg/l 4 h

この試験結果は、この物質が吸入性エアゾール (粒径 < 20 µm) になった時に適用される

LD50 (半数致死量) ラット (経皮): 1,380 mg/kg

刺激性

刺激性作用の評価:

眼に入ると、刺激する。皮膚刺激性なし。

実験または計算によるデータ:

皮膚腐食性及び皮膚刺激性 ウサギ: 刺激性なし

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 ウサギ: 刺激性あり。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

感作性の評価:
皮膚接触により感作の可能性がある。

実験または計算によるデータ:
改定Buehler試験 モルモット: (OECDテストガイドライン406)

マウスの局所リンパ節試験 (LLNA) マウス: (OECDテストガイドライン429)

生殖細胞変異原性

変異原性の評価:
本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。変異原性試験では遺伝毒性の可能性は認められなかった。

発がん性

発がん性の評価:
本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。この物質を餌によって与えたマウスの長期の試験において、発癌性は、観察されなかった。

生殖毒性

生殖毒性の評価:
本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

記載物質に関する情報: 2-アミノ-4-[ヒドロキシ(メチル)ホスホリル]ブタン酸のアンモニウム塩
生殖毒性の評価:
この物質は、動物実験において繁殖力の減少の原因となった。

発生毒性

催奇形性の評価:
本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

記載物質に関する情報: 2-アミノ-4-[ヒドロキシ(メチル)ホスホリル]ブタン酸のアンモニウム塩
催奇形性の評価:
この物質は動物実験では発生毒性/催奇形性作用を示した。この物質は、動物実験において、先天性異常の原因とはならなかった; しかしながら、親動物に対して毒性を示す量において、発達への毒性が観察された。

特定標的臓器毒性、単回ばく露:

単回暴露評価:
利用できる情報に基づくと、単回ばく露後に予測される特定標的臓器毒性はない。

注意: 本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

反復投与毒性と特定標的臓器毒性、反復ばく露

反復投与毒性の評価:

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

記載物質に関する情報: 2-アミノ-4-[ヒドロキシ(メチル)ホスホリル]ブタン酸のアンモニウム塩

反復投与毒性の評価:

長期にわたる、または反復ばく露により神経障害のおそれ。

吸引性呼吸器有害性

予測される吸入危険性はない。

その他該当する毒性情報

誤用により、健康を損なうおそれがある。

12. 環境影響情報

環境毒性

水生生物に対する毒性の評価:

水生生物に有害。

本品は未試験である。記述は、本品の類似の構造または組成に基づくものである。

魚類に対する毒性:

LC50 (半数致死濃度) (96 h) 34 mg/l, ニジマス (学名: *Oncorhynchus mykiss*)

水生無脊椎動物:

EC50 (48 h) 26.8 mg/l, オオミジンコ (学名: *Daphnia magna*)

水生植物:

EC50 (72 h) 36 mg/l, 緑藻 (学名: *Desmodesmus subspicatus*)

移動性

環境区分間の輸送評価:

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

記載物質に関する情報: 2-アミノ-4-[ヒドロキシ(メチル)ホスホリル]ブタン酸のアンモニウム塩

環境区分間の輸送評価:

土壌への暴露後、本製品は少量ずつ流出する。分解の程度によるが、多量の水により、土壌深部へと移行し得る。

残留性・分解性

生分解性及び除去率の評価（水中環境）：
 本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

記載物質に関する情報：2-アミノ-4-[ヒドロキシ(メチル)ホスホリル]ブタン酸のアンモニウム塩
 生分解性及び除去率の評価（水中環境）：
 容易に生分解性されない（OECD基準による）

生体蓄積性

生体蓄積性の可能性評価：
 本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

記載物質に関する情報：2-アミノ-4-[ヒドロキシ(メチル)ホスホリル]ブタン酸のアンモニウム塩
 生体蓄積性：
 生物濃縮係数: 0.05 - 0.3 (42 日), ブルーギル（学名: Lepomis macrochirus）
 生物体内に蓄積しない。

[追加情報]

その他の環境毒性情報：
 前処理なしに河川等に流してはならない。

13. 廃棄上の注意

地方自治体の規則に従って、適切な焼却施設に依頼する。

[汚染された容器]:
 使用済みの容器は出来る限り空にしてから製品と同様の方法で廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国際陸上輸送:

容器等級:	III
国連番号:	UN 1993
国連分類（輸送における危険有害性クラス）:	3
正式輸送品目名:	引火性液体(他に品名が明示されているものを除く。)(内容物 1-メトキシプロパノール-2)

海上輸送

IMDG
 容器等級: III

Sea transport

IMDG
 Packing group: III

BASF 安全データシート
 日付 / 改訂: 03. 12. 2018
 製品: **Basta SL203, 5 / パスタ液剤**

バージョン: 5.0

(30692701/SDS_GPA_JP/JA)

印刷日 12.03.2019

国連番号:	UN 1993	ID number:	UN 1993
国連分類（輸送における危険有害性クラス）:	3	Transport hazard class(es):	3
海洋汚染物質:	非該当	Marine pollutant:	NO
正式輸送品目名:		Proper shipping name:	FLAMMABLE LIQUID, N.O.S. (contains 1-METHOXYPROPANOL-2)
引火性液体（他に品名が明示されているものを除く。）（内容物 1-メトキシプロパノール-2）			

航空輸送

IATA/ICAO

容器等級:	III
国連番号:	UN 1993

国連分類（輸送における危険有害性クラス）:	3
-----------------------	---

正式輸送品目名:
 引火性液体（他に品名が明示されているものを除く。）（内容物 1-メトキシプロパノール-2）

Air transport

IATA/ICAO

Packing group:	III
ID number:	UN 1993

Transport hazard class(es):	3
-----------------------------	---

Proper shipping name:
 FLAMMABLE LIQUID, N.O.S. (contains 1-METHOXYPROPANOL-2)

15. 適用法令

消防法: 非危険物, 指定可燃物・可燃性液体類

ポリ(オキシエチレン)＝ドデシルエーテル硫酸エステルナトリウム
 化学物質排出把握管理促進法

第1種指定化学物質

最大値として

18 %

令別表第1: 409

1-メトキシ-2-ヒドロキシプロパン

労働安全衛生法

表示対象物

1-メトキシ-2-ヒドロキシプロパン

労働安全衛生法

通知対象物

表示すべき危険有害性決定要素: 2-アミノ-4-[ヒドロキシ(メチル)ホスホリル]ブタン酸のアンモニウム塩

その他の規則

人と環境に対するリスクを避けるために、用途に関する指示を遵守すること。

BASF 安全データシート
日付 / 改訂: 03. 12. 2018
製品: Basta SL203, 5 / パスタ液剤

バージョン: 5.0

(30692701/SDS_CPA_JP/JA)

印刷日 12.03.2019

16. その他の情報

国内規制

陸上規制情報 : 消防法の規定に従う。

海上規制情報 : 船舶安全法の規制に従う。

航空規制情報 : 航空法の規制に従う。

指針番号 : 127

特別安全対策 : 包装、容器が破損しないように水漏れや乱暴な取扱いを避ける。

左余白の縦線は前バージョンからの改訂部分を示す。

本安全データシートに含まれるデータは、当社の最新の知識及び経験に基づいて製品を安全性基準の観点からのみ説明するものであり、製品の特長（製品規格）を説明するものではありません。また、当該製品が特定の目的に適した性能・特長を有しているか否かを判断するためのものでもありません。本製品の使用者は自己の責任において製品に関わる特許等の所有権を尊重し現行の法律及び規則を遵守して下さい。